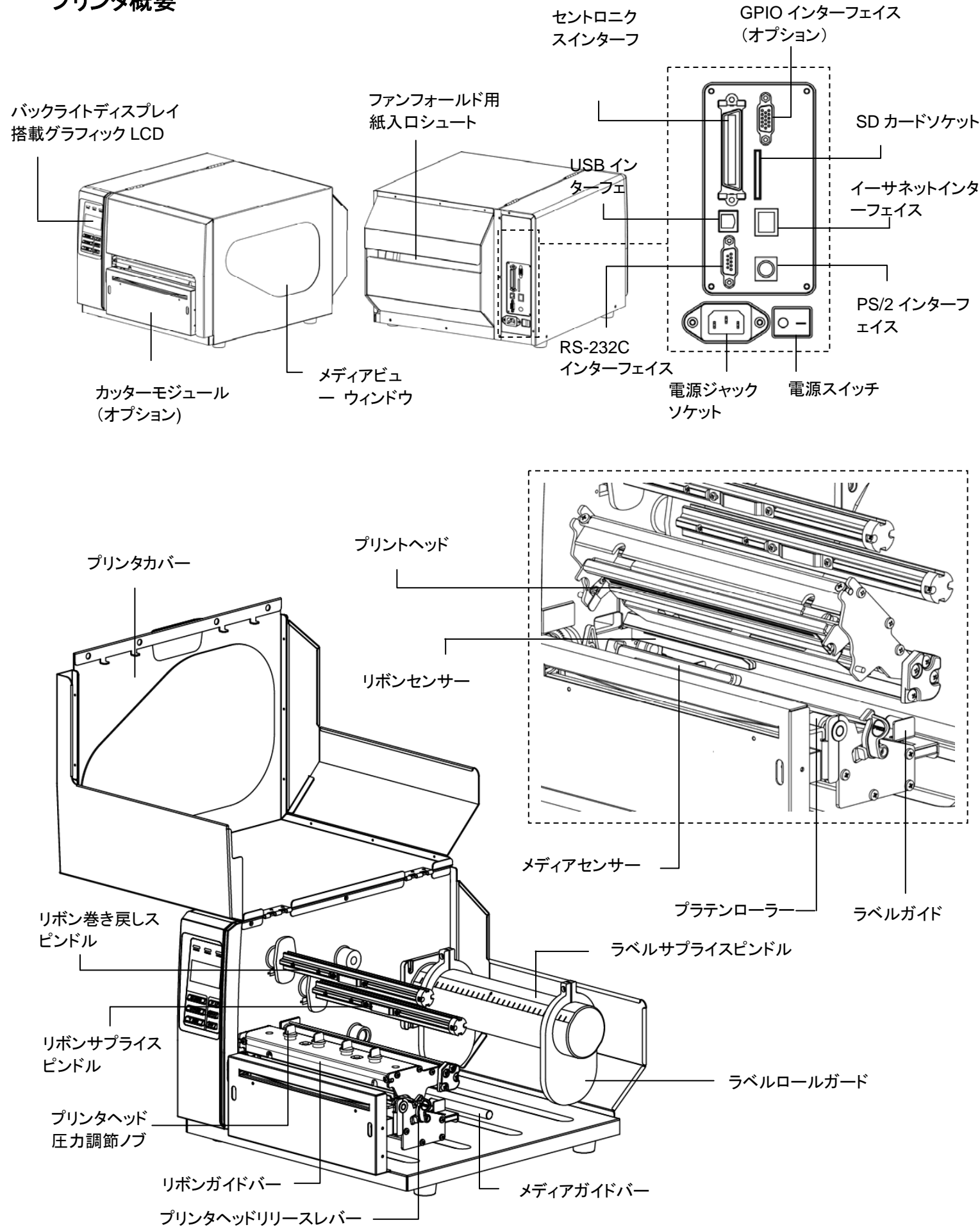
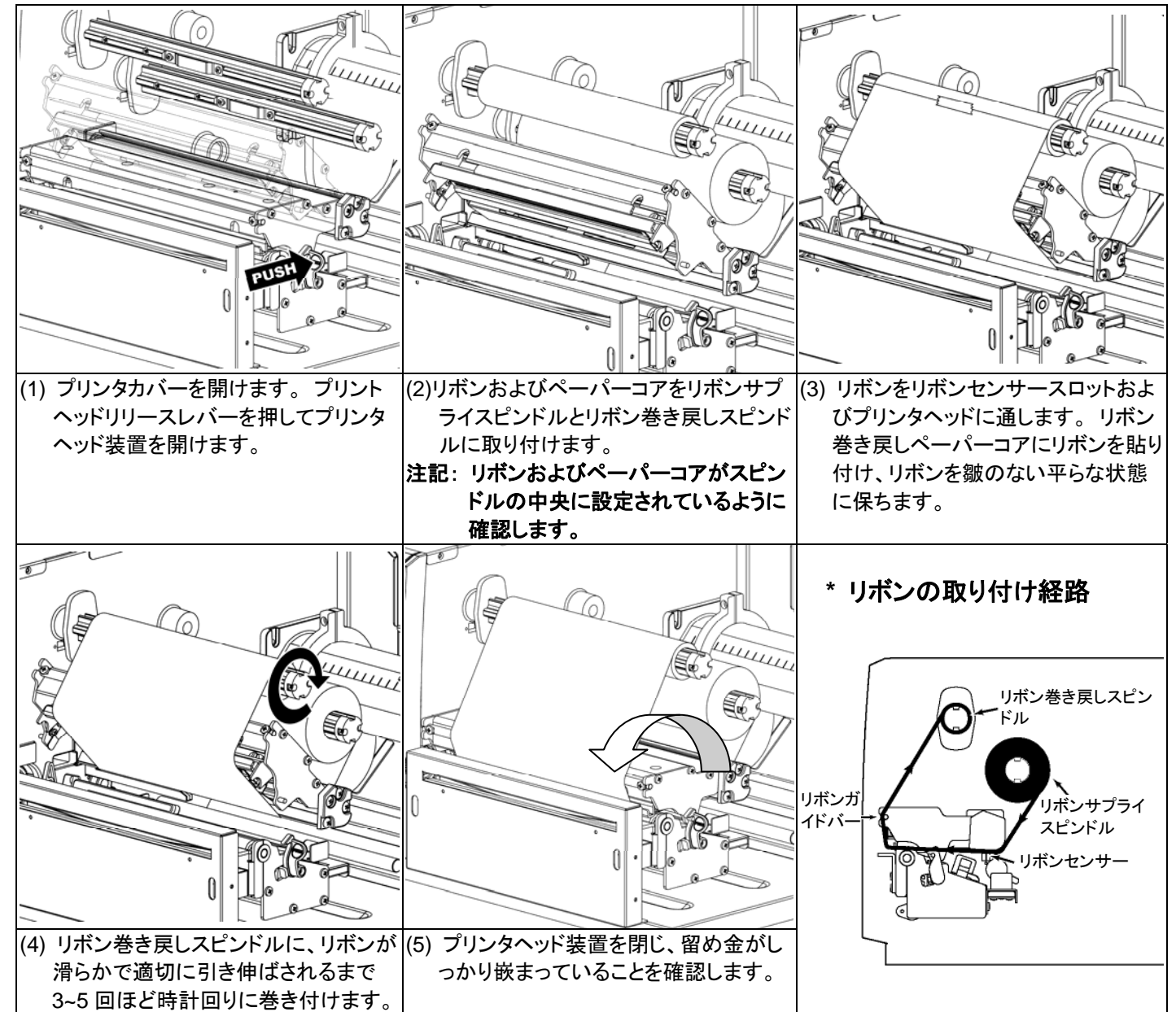


クイックインストールガイド

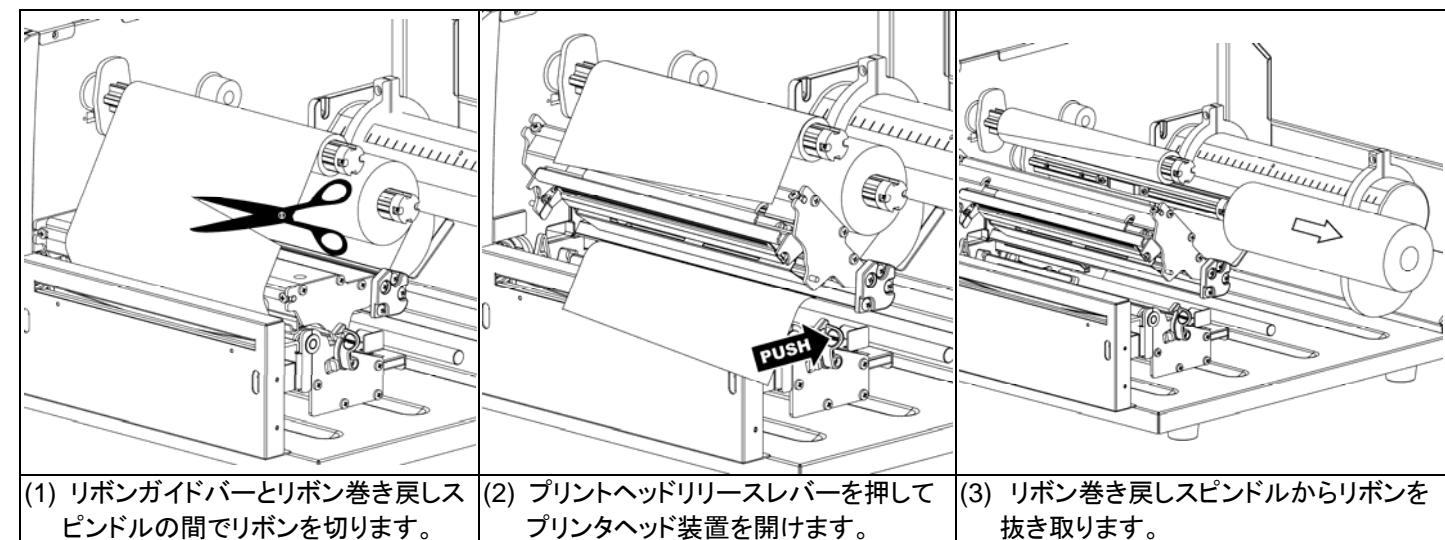
プリンタ概要



リボンの取り付け



リボンの交換



メディアの 取り付け

(1) ラベルロールガードを一つ外します。

(2) ラベルサプライスピンドル上にメディアロールを置きます。ラベルロールガードを取り付ける。
注記: メディアがスピンドルの中央に設定されているように確認します。

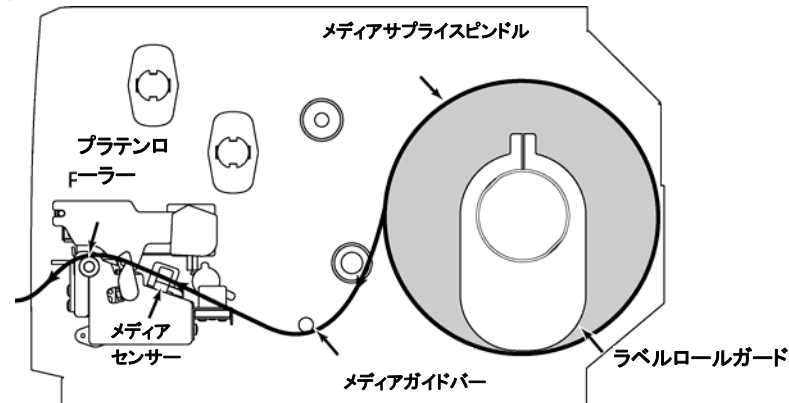
(3) プリントヘッドリリースレバーを押してプリンタヘッド装置を開けます。

(4) ラベルロールの先端をメディアセンサー、そしてメディアガイドバーを通して引き出し、続いてラベルの先端をプラテンローラー上に配置します。

(5) ラベルガイドをラベルの幅に合わせて調整します。

(6) プリンタヘッド装置を閉じ、留め金がしっかり嵌まっていることを確認します。

* メディアの取り付け経路



(7) フロントディスプレイパネルを使ってメディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを校正します。(見開きページの「メディアセンサー校正」を参照してください)

注記: メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを再校正してください。

*本プリンタの詳細情報および機能については、CD ディスク内の「取扱説明書」をご覧ください。

コントロールパネル

LED	ステータス	表示	キー	機能
POWER	オフ	プリンタの電源オフ	MENU	1. メニューシステムを入力します。 2. メニューシステムに入った後、前のメニューに戻ります。先頭のメニューの場合は、メニューシステムを終了します。
	オン	プリンタの電源オン		
ON-LINE	オン	プリンタ準備完了	PAUSE	印刷を一時停止するか、再開します
	点滅中	プリンタが一時停止中です		
ERROR	オフ	プリンタ準備完了	FEED	ラベルをひとつ進めます
	オン	キャリッジが開いているか、あるいはカッターエラー		
	点滅中	紙がないか、紙詰まり、あるいはリボンがありません		
			UP	メニューオプションをスクロールアップします
			DOWN	メニューオプションをスクロールダウンします
			SELECT	現在強調表示されているオプションを選択します

診断ツール

診断ユーティリティツールボックスにより、ユーザーはプリンタステータスおよび設定を検索および変更することができます。このユーティリティにより、グラフィック、フォント、ファームウェアのプリンタへのダウンロード、ならびにビットマップフォントの作成が可能です。診断ツールは、追加コマンドをプリンタに送信したり、使用中のトラブルシューティングに使用することができます。

注記: この診断ユーティリティはプリンタファームウェア V6.00 以降のバージョンで動作します。

診断ツールの開始:

- 診断ツールアイコン (**DiagTool.exe**) をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
- 診断ユーティリティには 4 つの機能 (Printer Configuration (プリンタ構成)、File Manager (ファイルマネージャー)、Bitmap Font Manager (ビットマップフォントマネージャー)、Command Tool (コマンドツール)) が含まれます。

(3) Printer Functions (プリンタ機能)グループには、次のオプションがあります:

機能	説明
Factory Default (工場出荷時のデフォルト)	プリンタを初期化すると、設定が工場出荷時のデフォルト値に復元されます。
Dump Text (テキストのダンプ)	プリンタダンプモードを起動します。
Configuration Page (構成ページ)	プリンタ構成を印刷します。
RTC Setup (RTC 設定)	プリンタのリアルタイムクロックを設定します。
Calibrate Sensor (センサーの校正)	Printer Setup (プリンタの設定) グループメディアセンサー欄に指定されたセンサーを校正します。
Reset Printer (プリンタのリセット)	プリンタを再起動します
Print Test Page (テストページの印刷)	テストページを印刷します
Ignore AUTO.BAS (AUTO.BAS の無視)	プリンタ起動の際にダウンロードされた AUTO.BAS プログラムを無視します。
Ethernet Setup (イーサネットの設定)	イーサネット設定を設定します。